

第 2 回 横浜市技能文化会館指定管理者評価委員会会議録		
日 時	平成 2 0 年 1 0 月 2 8 日 (火) 午後 1 時半から午後 4 時半まで	
開催場所	横浜市技能文化会館 5 階特別会議室	
出席委員	佐々委員・上野委員・加納委員・山本委員・宗和委員 (5 人)	
欠席者	なし	
開催形態	公開 (傍聴者なし)	
次 題	(1) 指定管理者業務評価表説明・事前質問に対する回答 (2) ヒアリング (3) その他	
決定事項	1 その他について 今後の進め方および次回の日程を確認した。	
議 事 (要旨)	指定管理者	業務評価表および別紙事前質問に対する回答にそって、記載内容を説明。
	委員長	それではこれからヒアリングを開始します。
	山本委員	業務評価表の 2 ページ、雇用就業関係の相談業務についてですが、これは延べ人数ですか、それとも実人数ですか。
	指定管理者	延べ人数です。
	山本委員	リピーター率はどれくらいですか？
	指定管理者	個別には把握していないが、感覚としては 8 : 2 で新規 : 残りです。
	山本委員	前回施設を見学した際に、しごと支援センターの情報コーナーには、それとは無縁そうな (時間をつぶしにきているような) 人たちも見受けられましたが、それに対して、利用目的を問うたり、注意したりしてはいないのですか。
	指定管理者	そちらにも職員はいるので、本来の利用目的以外の使用の場合は注意をしています。

議 事 (つづき)	山本委員	しごと支援センターを1日に訪れる方はどれくらいですか。
	指定管理者	今年度上半期で約3千件弱なので、そこから逆算すると1日14、15件くらいだと思います。
	山本委員	この会館の中にこういう施設があるということが、外を歩いていてもわかりにくいですね。
	指定管理者	外からはわかりにくいですね。
	山本委員	利用実績についてですが、団体別でみると労働団体の利用が極端に少ないようです。会社・事業所などの利用人数に比べて労働団体の利用が少ないことについてはどのように考えていますか。
	指定管理者	技能職団体連絡協議会に所属する団体は、(貸室ではない)館内にある技能交流室を利用しているため、貸室利用実績が少ないことになると考えています。
	山本委員	質問は、技連協団体以外の労働団体の利用が少ないことについてどうかということです。1600:65000という状況にあって、労働団体へのPRが足りないのではないのでしょうか。せっかく低廉かつ利便性のよい場所にあるのですから。
	指定管理者	商工会議所に登録している会員にはPRをしています。
	山本委員	業務委託をしたことによって人件費が安くなった要因は、法定福利分がとれたことによるものですか、それとも単価が安くなったことによるものですか。
	指定管理者	単価が下がったことによるものです。
	山本委員	派遣スタッフがファンケルスタッフから受け入れになっていて、それは関連会社だからということだと思いが、それについては合い見積もりをとったりしていますか。
指定管理者	とっていません。	
山本委員	ファンケルスマイルからの派遣だと請求金額が10%加算されるのはどういうことですか。	

議 事 (つづき)	指定管理者	ファンケルスマイルは知的障害者が登録する派遣会社ですが、そこから派遣により清掃関係業務を行う場合、指導員がつくことになり、その指導料がのせられています。
	山本委員	地下トレーニング室にある器具は市との協議で残っているとのことですが、実際に使われているのですか。
	指定管理者	使われていません。
	山本委員	一般に使わせないような措置はとっているのでしょうか。
	指定管理者	とっていません。
	山本委員	指定管理者として会館管理運営を始めて、苦勞したこと、努力していることを披露してもらえますか。
	指定管理者	まず清掃に関してですが、これまでも清掃が入っていたのに、なぜこんなに汚いのか、ということです。ですから、一番最初にやったことは汚いところ（壁・床）をきれいにするものでした。それで、お客さんに来やすくするというものを図りました。 民間ですと設備管理の年間計画があるが、この施設にはなかったようです。 その後は市と協調して手をいれていきました。 あと、受付が4階だったのだが、会館利用者の利便性を考え、また1階の匠プラザもあまり人がこなかったので、受付を1階に下ろしました。
	山本委員	NPOかながわ就労支援研修センターとの契約とはどのようなものですか。
	指定管理者	キャリアカウンセリングで委託しています。それと就労支援セミナーについても。
	委員長	そのNPOが講座とかすべてを企画しているのですか。
	指定管理者	毎週木曜日にキャリアカウンセリングを行っているのですが、そこを委託しています。
	上野委員	キャリアカウンセリングについては企画から委託しているということですか。
	指定管理者	カウンセラーとして来てもらっているだけです。

議 事 (つづき)	山本委員	弁護士相談と就労相談とキャリアカウンセリングはそれぞれ別々ということですか。
	指定管理者	そうです。市がもともと契約しているところを継続して行っています。
	上野委員	マイスターのパンフレットの配布状況はどのような感じですか。PRに力を入れている段階だと思いますが。
	指定管理者	マイスターパンフレットについては、匠プラザにマイスターのコーナーを作って2人ずつ紹介していて、そこにおいています。各期20部ずつ配架し、3回くらい補充しました。
	上野委員	目標設定についてですが、相談業務については今のような待ちの姿勢ではなく、先ほど話にも出た外から見えにくいということと、労働環境の改善も見込めない現在においては、目標値設定すべきでそれこそが民間手法だと思いますが、どうですか。
	指定管理者	そうですね。当初しごと支援センターの運営についてはしっかり把握していない部分もあり、情報も入ってこないなど指定管理の枠内では切り口が見出せないという状況だったので、今年の5月から毎月1回市の雇用担当と連絡会をやりだしたところですが。来期には目標設定をする必要があると考えています。
	上野委員	個人情報の保護規定はファンケルの教育内容にはありますか。
	指定管理者	あります。
	上野委員	指定管理者制度導入の意義としては、コスト削減とともにサービス向上が挙げられると思いますが、受付に人がいたりいなかったり、いても来館者に対する声かけがなかったりして、本社の集合研修だけではなく、現場での教育の必要性も感じます。現状は少し残念な状態です。 ところで、19年度の目標稼働率は62.5%ということですが、これはどこまであげていく予定ですか。
	指定管理者	当初の計画では65%としています。
上野委員	それはいつくらいに達成できそうですか。	
指定管理者	指定管理期間であるこの5年の間でということになります。	

議 事 (つづき)	上野委員	講座についてですが、職人から学ぶ講座と市民講座の有料・無料の区分を教えてください。
	指定管理者	基本的に全て有料です。年4回行う技能披露イベントだけは無料です。
	上野委員	業務マニュアルは作っているのですか。
	指定管理者	受付の操作マニュアルは横浜市作成のものがありそれを利用しています。受付用の簡単なものはあります。あと消防上のもの災害時のものを作っています。
	上野委員	それぞれの職員が帰るときはどうなっているのですか。
	指定管理者	それぞれの机に5項目書いたものがはってあります。
	宗和委員	施設改修についてですが、これについては当初の提案の中におりこんでいたのですか。
	指定管理者	やっている間に気がついたことについて対応していったもので、提案時には想定していなかったものです。
	宗和委員	その経費の負担は指定管理者側ですか。
	指定管理者	そうです。
	宗和委員	当初予定していないものだからきついですよね。
	指定管理者	修繕費が増えても、他の項目で調整しています。
	宗和委員	今後も予定外の出費が想定されていますか。
	指定管理者	場合によってはありえます。設備については、空調などしか手をつけていないので、必要に応じて修繕については出てくると思います。
	宗和委員	その辺をこれからも調整していかなければいけないということですね。  次に収支の方ですが、まず収入を見ると指定管理料は18、19、20で減少してきています。利用料金は20年度で減少するということなのですか。

議 事 (つづき)	指定管理者	駐車場料金収入は18年度当初より800万円、貸館収入で150万円程度上昇しています。目的外使用の部分で当初の見込みから変更した部分もあつたり、変動もあつたので19年度決算と20年度予算の差違がでてきています。
	宗和委員	その目的外使用の変動といった要素を除けば、指定管理者の収益力は下がるということではないのですね。
	指定管理者	ただ、今期は駐車場が11月から2月まで工事入り、20年度はその収益が300万円落ちます。 あと空調関係の省エネ対策事業であるESCO事業導入工事による稼働率への影響が出るかと考えていましたが、それはありませんでした。 それと、技連協事務局に関する経費がかかっています。
	山本委員	技連協事務局については契約外で、指定管理者と技連協の話ではないのですか。
	指定管理者	もともと指定管理業務として考えていませんでしたが、やり手がないので引き受けたという認識をもっています。その際、経費についてはそれほどかからないと考えてたのですが、実際には500万～700万円くらいかかることがわかりました。それが経費としては大きいものです。
	宗和委員	その分はコストに入っているということですか。
	指定管理者	そうです。
	宗和委員	コスト削減については、自己評価でAとしています。今後も削減の余地はあると考えていますか。
	指定管理者	あると考えています。一番は人件費です。もう一度洗い直しをすることが必要だと考えています。 次に修繕費です。700万円かかっていますが、当初、市との話では200万くらいとする予定でした。これについては痛し痒しの部分ではありますが。
	宗和委員	20年度の計画ではそこまでおりこんでいないということですか。
指定管理者	3年間はそれほど大きく変えないという方針でやっています。今後できることはやっていこうと思っています。	
上野委員	建物をきれいにして、稼働率にはどのくらい影響しているのですか。	

議 事 (つづき)	指定管理者	具体的には把握していませんが、手を入れているところほど少しずつあがっています。たとえば2階の工房などは整理をしたことで大きく伸びましたし、会議室は壁紙を張り替えたりして、全体の稼働率の上昇に貢献していると思います。
	上野委員	手をいれられるところを洗い出して、稼働率上昇にむすびつけるようにすべきではないかと思います。人件費にしても、あまり派遣に出してしまうと教育（研修制度）の密度も薄くなってきてしまい、ただ安くすればいいというものではないと思います。
	指定管理者	人件費については、技連協についてというつもりで言いました。
	宗和委員	評価がCになっている勤労者福祉に対して、これをA、Bにしていく方策を考えていけば教えてください。
	指定管理者	今すぐできることとして考えているのは、勤労者ニーズが土日となっていることから、市民講座を土日に拡充していきたいと考えています。
	宗和委員	そのあたりについては、業務水準も抽象的にしか設定されておらず、それを具体的にどうやっていくかなど、市側との協議は十分なされているのですか。
	指定管理者	具体的にはなく、あくまで報告しているのみです。これまで市との具体的な話は稼働率についてのみで、それ以外はこれまでの承継を前提としてきていましたが、決してそれでいいと思っているわけではありません。今期から雇用については連絡会を開いているし、他の指定管理者との貸館などについて情報交換なども行っていこうと考えています。
	委員長	再度確認させてください。業務の中にカウンセリング等専門知識を要するような業務があるが、これについては以前から引き継いだNPOに人材の供給を受けているということですのでよろしいのですね。
	指定管理者	そうです。
委員長	あと、業務水準に定められている各種講座、自主事業を実際に企画するのはどういうメンバーになるのでしょうか。	

議 事 (つづき)	指定管理者	山内館長を中心にして動いています。イベントについてはファンケルホームライフの大島が行っています。方向性は八木社長と3人で進めています。基本的には山内館長中心です。
	委員長	その中で具体的な講座のテーマの設定や講師の手配などはどうなさっているのですか。
	指定管理者	それは担当が他にいます。実際のニーズを踏まえた担当の提案が館長にあり、それをベースに進めています。
	委員長	その担当はどこにいるのですか。
	指定管理者	市民講座は1階の受付、職人から学ぶ講座は4階にいます。
	山本委員	その方たちは派遣の方ですね。
	指定管理者	そうです。
	委員長	その方たちがアイデアを出すということですか。
	指定管理者	アイデアを出すというのではなく、市民からの意見を取り入れて館長と相談をするという感じです。
	上野委員	イベント担当は何人ですか。
	指定管理者	職人から学ぶ講座は1人で市民講座は2人です。
	上野委員	実務は3人でやっているということですね。
	指定管理者	はい。
	山本委員	広告宣伝費は何に使っているのですか。
	指定管理者	チラシ関係、広告。イベントもひとつの宣伝と捉えています。そこでチラシを配りその裏に会館の広告を載せています。
	山本委員	イベント費は広告費になっているのですか。
指定管理者	広告費に計上しているのは、新聞の折込や郵便局への寄贈封筒、ホームページ経費、あと中区の電光掲示版、ぱどなどの情報誌の掲載料、あと配布用のうちわ製作費などです。	



議 事 (つづき)	山本委員	19年度(予算)から20年度で減っているのはどうしてですか。
	指定管理者	20年度は過去の実績を踏まえた数字を積んでいます。
	宗和委員	基本的な質問となりますが、指定管理者となることの事業者としてのメリットはどこにあるのですか。
	指定管理者	金銭面での利益というよりも、行政の施設を管理しているという信用力です。それが一番です。
	山本委員	利益はでているのですか。
	指定管理者	修繕がなければ(でています。)市との協定では60万円未満の小破修繕は指定管理者が負担することとなっております。最近10万~50万の修繕が多いです。あと附帯設備も古いものも多く、利用者のために入れ替えたりして、これも結構まとまった金額になります。またAEDを入れたりしていることも大きいです。
	上野委員	料理室の利用率が上がらないのはなぜですか。
	指定管理者	利用する人が極端で、若い人はこれからのために来て、年をとっている人は余暇を利用してきているようです。これらの人は料理にこだわらず、他にあればそちらに流れていくようです。
	上野委員	でも、最近リタイヤ組の男性の教室は人気がありますよね。
	指定管理者	それも考えましたが、彼らはグレードの高い食材のものを望んでいます。それは我々が考えている対象と違うので、やっていません。
	上野委員	単に講座に魅力がないからということではないですか。そこは工夫でなんとかするべきではないでしょうか。
	指定管理者	今申し上げたのは、我々が行っている料理教室のことで、それ以外にサークルが貸室としてここを利用しています。その人たちの活動内容などを見極めて、利用率上昇につなげたいと考えています。
	上野委員	会館の総括的なアンケートはいつやったのですか。
指定管理者	それは施設改善を行った際に行いました。	

<p>議 事 (つづき)</p>	<p>上野委員</p> <p>指定管理者</p> <p>上野委員</p> <p>指定管理者</p> <p>委員長</p>	<p>職人から学ぶ講座は参加者も増えていて、このままやっていったらいいと思います。工房の方も整理をしたら利用率があがっているようなので、それは評価できます。それを料理室にも発揮してもらえればと思います。</p> <p>料理室については、食器がそろってないとかいろいろ問題があったので当初それに対応しました。しかしそれだけでは稼働率が上昇しなかったのも、内容の問題があると認識し、それについては先ほど指摘のあったとおり工夫の必要があると考えています。</p> <p>修繕してもその結果稼働に結びつかなければ無駄で、さきほど信用力といていたが、今回の5年間でやはり民間企業としてはしっかり収益をあげて内部留保を確保していかなければならないだろうと思います。</p> <p>稼働率が悪いのは料理室とここ（特別会議室）だけなので、そこは対処していきたいと考えています。ここは金額が高いのでそれを押さえていく方向で提案していきたいと考えています。</p> <p>それでは、これでヒアリングを終了します。</p>
<p>資 料</p>	<p>資料1：業務評価表（指定管理者記入後）（PDF形式 180KB）</p> <p>資料2：業務評価表の質問及び回答（山本委員） 指定管理者作成（PDF形式 103KB）</p> <p>資料3：業務評価表の質問及び回答（上野委員） 指定管理者作成（PDF形式 114KB）</p> <p>参考資料（山本委員要求事前資料）</p> <p>参考資料1：各種施設利用実績関係（PDF形式 111KB）</p> <p>参考資料2：業務日報関係（PDF形式 207KB）</p> <p>参考資料3：職員配置、賃金関係（PDF形式 192KB）</p> <p>参考資料4：福利厚生関係（PDF形式 186KB）</p> <p>参考資料5：労働契約関係（PDF形式 395KB）</p> <p>参考資料6：就業規則関係（PDF形式 988KB）</p> <p>参考資料7：委託契約内容関係（PDF形式 1.09MB）</p> <p>参考資料8：社労士の扱いの変更関係（PDF形式 46.7KB）</p> <p>参考資料9：1階有人化の理由関係（PDF形式 43.0KB）</p> <p>参考資料10：消防査察関係（PDF形式 855KB）</p>	
<p>特記事項</p>	<p>第3回評価委員会は、平成20年12月16日（火）開催予定とした。</p>	

会議録について、確認します。

平成 20 年 11 月 21 日

御署名 上野 可南子